

令和7年度 入学試験問題（一般選抜）_出題意図

【国 語】 ①

高校で学ぶ基本的な知識・読解力の定着度を測る出題をしている。出題範囲は、近代以降。

大問一 現代文・評論 東浩紀『観光客の哲学 増補版』からの出題。

本文中の漢字・語句に関する知識を確認しつつ、空欄補充、抽象的な表現についての内容説明、本文全体の内容や論の展開を把握する設問等を通じて、文章を論理的に読み取る力を問う。

大問二 現代文・随筆 関田育子「演劇は『恥ずかしい』」〈『ベスト・エッセイ 2023』所収〉からの出題。

本文中の漢字・語句に関する知識を確認しつつ、空欄補充・脱文補充、筆者独自の表現についての内容説明、本文全体から筆者の考えを捉える設問等を通じて、文章を論理的に読み取る力を問う。

大問三 知識事項についての出題。

評論用語の意味、敬語の用法、品詞の識別、慣用句・故事成語、四字熟語などの出題を通じて、幅広い角度から知識事項の理解度を問う。

【国 語】 ②

高校で学ぶ基本的な知識・読解力の定着度を測る出題をしている。出題範囲は、近代以降。

大問一 現代文・評論 樋口桂子『おしゃべりと嘘「かたり」をめぐる文化論』からの出題。

本文中の漢字・語句に関する知識を確認しつつ、空欄補充・脱文補充、抽象的な表現についての内容説明、本文全体の内容を把握する設問等を通じて、文章を論理的に読み取る力を問う。

大問二 現代文・随筆 長谷川真理子『自然人類学者の目で見ると』からの出題。

本文中の漢字・語句に関する知識を確認しつつ、空欄補充、筆者独自の表現についての内容説明、本文全体の内容や論の展開を把握する設問等を通じて、文章を論理的に読み取る力を問う。

大問三 知識事項についての出題。

評論用語の意味、敬語の用法、品詞の識別、慣用句・故事成語、四字熟語などの出題を通じて、幅広い角度から知識事項の理解度を問う。

【英 語】 ①②

高校で学習した英語の基礎学力・運用力・読解力をみる問題で構成。英語コミュニケーション I・IIの範囲から出題している。

第1問 単語の正しい発音・アクセントの理解を問う。

第2問 文法・語彙・語法の基礎的な知識を問う。

第3問 文法・語彙・語法の基礎知識を用いた英文の構成力を問う。

第4問 会話の流れや、登場人物の発言の意図や状況を把握する力を問う。

第5問 長文の文脈や展開を把握する力や、内容の理解力を問う。

【数学Ⅰ・A】

4大問で構成されている。各分野から偏りなく出題し、教科書の基礎・基本が確実に身につけているかどうかを問う。

第1問 数と式、集合と命題、2次関数、図形と計量、データの分析、場合の数と確率、図形の性質の分野からの出題。各分野の基礎的な理解を中心に小問形式で問う。

第2問 数と式の分野から、大問形式での出題。2次方程式の解と式の値を中心に問う。

第3問 図形と計量の分野から、大問形式での出題。三角形に内接する円を題材にして、線分の長さや三角形の面積を問う。三角比や図形の性質の基本事項に結びつけて考える力を問う。

第4問 確率の分野から、大問形式での出題。1個のさいころを何回か投げ、出た目の和を得点とすることを考える問題で、問題設定の解釈する力と、それを踏まえて設問を満たす状況を正確に判断する力を問う。

【生物基礎】

生物基礎の全範囲から、基本的な内容を中心に出题している。

第1問 「小問集合」 (生物基礎)

生物基礎の全範囲から、小問形式で出题している。語句選択や文章選択のほか、図・グラフを用いた問題などで、幅広いテーマに関して基本的な知識を問うている。

第2問 「生物の特徴」 (生物基礎)

生物基礎の「生物の特徴」の分野の内容を中心に出题している。本問では、細胞の顕微鏡観察に関する基礎的な知識や、ATPの構造とその役割についてなど、幅広く問うている。

第3問 「遺伝子とそのはたらき」 (生物基礎)

生物基礎の「遺伝子とそのはたらき」の分野の内容を中心に出题している。本問では、体細胞分裂の細胞周期やDNAの塩基対数に関する理解を問うたり、タンパク質の合成実験で得られた情報から、翻訳の過程や構成アミノ酸について考察させている。

第4問 「ヒトの体の調節」 (生物基礎)

生物基礎の「ヒトの体の調節」の分野の内容を中心に出题している。本問では、心臓拍動の実験データや、ワクチン接種による効果を表す指標とその結果から、必要な情報を抽出し、知識と合わせて考察する力を問うている。